

奨学生レポート 作成時の目安

内容について：

- 留学を応援してくださっている方々に伝わるよう、どのような環境で生活している(した)のか、どのようなことを経験している(した)のか、また、体験した出来事について、あなたがどのように感じ、考えているのかなどを書いてみましょう。具体的な出来事を思い出しながら書いてみると、レポートを読んでいる人にも、あなたの体験がよりよく理解できます。
- 文字数の上限はありません。少なくとも600～800字程度は書いてみましょう。
- 支援をしてくださっている方への感謝を忘れずに！

写真について：

- 3～4点を目安に、レポート用紙に添付して提出してください。
- ホストファミリー、学校や課外活動の仲間、AFSでの集まりでの写真など、あなた自身とあなたと関わる人の写真があると、留学の様子がわかります。
- 各写真には撮影したときの状況や一緒に写っている人との関係性がわかるよう、必ず、説明を添えてください。
(例)ホストファミリーに日本食をふるまったときに撮った写真です。私が到着したとき、ホストファミリーは、手作りのウェルカムボードで出迎えてくれました。週末の夜は近所に住む親せきや知り合いなども集まって、大人数で食事することがよくあります。人とのつきあいやコミュニケーションをととても大切にしています。
- 写真は、AFSのWEBサイト、活動報告書、SNSでの広報活動に使用することがあります。一緒に写っている人からの了解を得たうえで提出してください。

提出方法：

- 広報募金室 koho@afs.or.jp までメールで提出してください。

提出期限：

- 体験中レポート 派遣後 6か月後
- 帰国後レポート 帰国後 1か月以内

レポートの利用 / 掲載に関する問い合わせ先：
広報募金室 koho@afs.or.jp

奨学生レポート

派遣時期(出発年～帰国年):

派遣国:

名前:

出身校: